



78200-XKCC-K1S0 LiFE・ZEST BOOST METER

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
安全にドライビングを楽しんでいただくために、以下の注意点を正しくご理解の上、
ご使用下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の形式の確認を行ってください。
[適応車種] ライフ JB7, 8 ゼスト JE1, 2
3. ブーストメーターキットの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行って下さい。
※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験の無い方のみでの組付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険です。また、保障の対象外になりますので絶対に行わないで下さい。
4. 本製品は電子機器です。衝撃および湿気には十分注意し取扱い下さい。また、分解や改造は絶対に行わないで下さい。
5. 純正パーツの取付け・取り外しはサービスマニュアルに従い作業を行って下さい。
6. 本製品の加工や分解、組付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

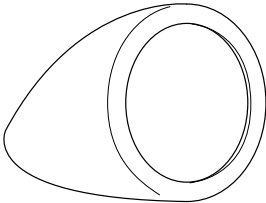
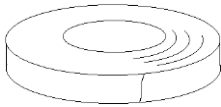
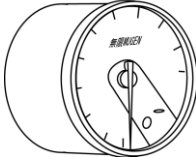
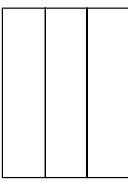
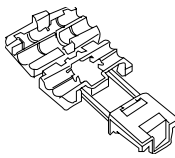
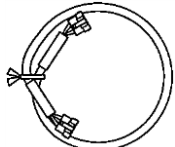
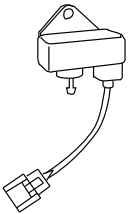
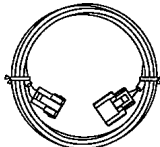
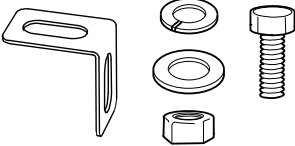
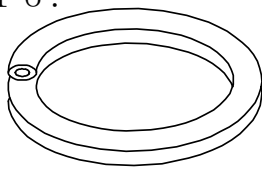
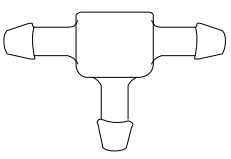
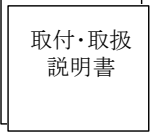
ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
株式会社 M-T E C 商品事業部 営業1課
【営業時間 10:00~17:00土日・祝日除く】
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. 定期的にゴムホースの劣化、割れを点検し、取り付け状態を確認して下さい。損傷等の異常がある場合は速やかに補修を行ってください。
2. 走行中は安全の為、長時間凝視しないで下さい。前方不注意等による事故の原因となり大変危険です。
3. 天候その他の条件によっては、ブーストメータのガラス面が反射して見にくい場合があります。
4. ブーストメータを取り付けることにより、前方の視認に影響を与える場合があります。運転には十分注意してください。
5. スイッチユニットの操作は必ず安全な場所で停車した状態で行って下さい。走行中の操作は前方不注意等による事故の原因となり大変危険です。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.		
1.	メータフード	1		
2.	両面テープ I	1		
3.	ブーストメータ	1		
4.	コントロールユニット	1		
5.	スイッチユニット	1		
6.	リングラバー	1		
7.	コントロールユニット取付けナット※	4		
8.	コントロールユニット取付けボルト※	4		
9.	両面テープ II	1		
10.	エレクトロタップ	4		
11.	電源ハーネス	1		
12.	メータハーネス (4極白 2.0m)	1		
13.	圧力センサ	1		
14.	圧力センサーハーネス	1		
15.	L字ブラケットセット	1		
16.	バキュームホース (0.9m)	1		
17.	スリーウェイジョイント	1		
18.	ホースバンド	4		
19.	コルゲートチューブ (2.5m)	1		
20.	タイラップ (黒150mm)	15		
21.	タイラップ (白)	2		
22.	ハーネスクリップ※	1		
23.	取付・取扱説明書	1		
12.			13.	
14.			15.	
16.				
17.			20.	
18.			21.	
19.			22.	
			23.	

※本取扱説明書に従っての取付けの際は使用不要

【取り付け時に用意いただくもの】

- ・ ビニールテープ ・ アルミテープ ・ コーキング剤 ・ クッションテープ
- ・ イソプロピルアルコール ・ サンドペーパー #80~120

【必要工具】

- ・ ボックスレンチ ・ ドライバー (プラス・マイナス) ・ プライヤー
- ・ カッターナイフ ・ ニッパー ・ ドリル $\phi 3$ ・ $\phi 6$ ・ $\phi 8$ ・ $\phi 12$ ・ $\phi 15$

I. 圧力センサの取り付け

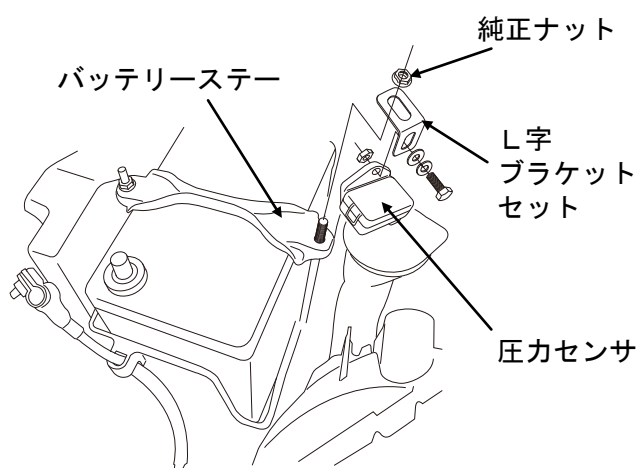
※純正パーツの取り外しはサービスマニュアルを参照すること。

※エンジン停止直後は各部が高温になっている為、作業は行わないで下さい。火傷を負う恐れがあり大変危険です。

①バッテリーのマイナス端子の接続を外す。

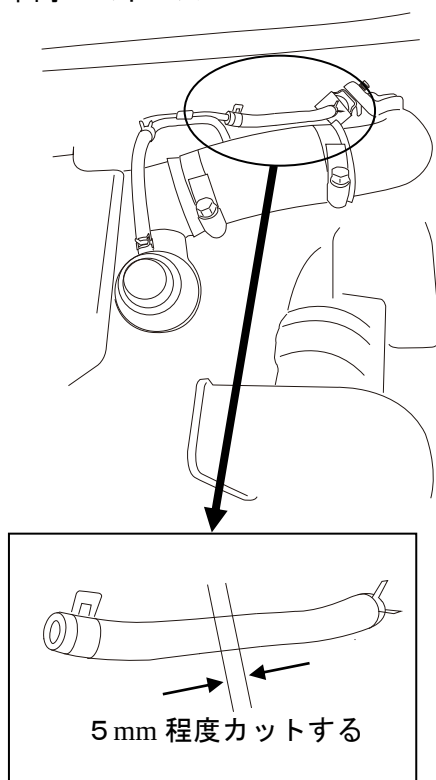
※メモリ機能の記憶が消去される場合があります。

②圧力センサを下図に従って圧力センサをバッテリーステーと仮組みする。

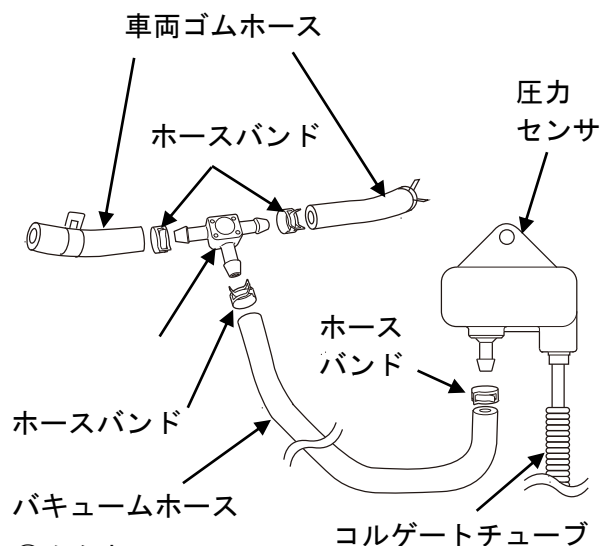


③下図に従って車両ゴムホースを外し、ゴムホースのセンターを5mm程度カットする。

車両ゴムホース



④取り外した車両ゴムホースにスリーウェイジョイントを接続し、下図に従って取り回し、ゴムホースを元の位置に接続する。

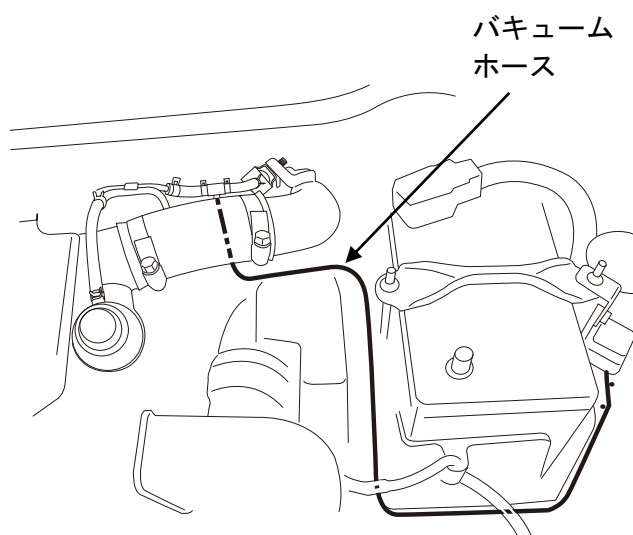


⑤を参考にバキュームホースをカットする。

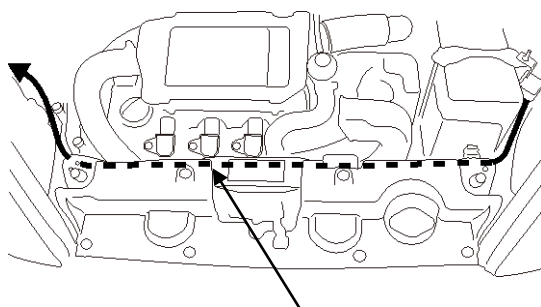
※各ホースを接続する際、付属のホースバンドにて固定する。

⑤下図を参考にバキュームホースを取り回し、タイラップにて固定する。

※タイラップにて固定する際、バキュームホースに無理な力が掛からないように注意すること。



- ⑥圧力センサを圧力センサハーネスに接続し、下図のように配策する。

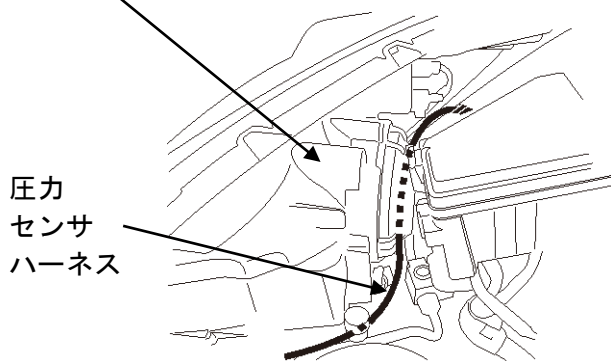


圧力センサハーネス

- ⑦圧力センサハーネスを右側ヘッドライト下からフェンダーへ通す。

※コントロールユニットを推奨位置以外への設置の場合、設置場所によっては右側ヘッドライト下からハーネスを引き込むとハーネスの長さが足らなくなる為注意すること。

右側ヘッドライト



圧力
センサ
ハーネス

- ⑧エンジンルーム内のセンサハーネスにコルゲートチューブを巻き、両端部および150～200mm間隔でビニールテープを巻きつけ、センサハーネスが動かないように車両のハーネス等にタイラップにて固定する。

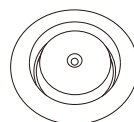
※タイラップにて固定する際、ハーネスに無理な力が掛からないように注意すること。

- ⑨サービスマニュアルに従って、右側フロントインナーフェンダーを取り外す。

- ⑩ ライフ DIVA, ゼストの場合

下図に従ってグロメットを外し、グロメットのセンターに $\phi 3 \rightarrow \phi 10$ にて穴開けをする。

グロメット



グロメット詳細

ライフ (DIVA除く) の場合

サイドウインカーハーネスのグロメットに切り込みを入れる。

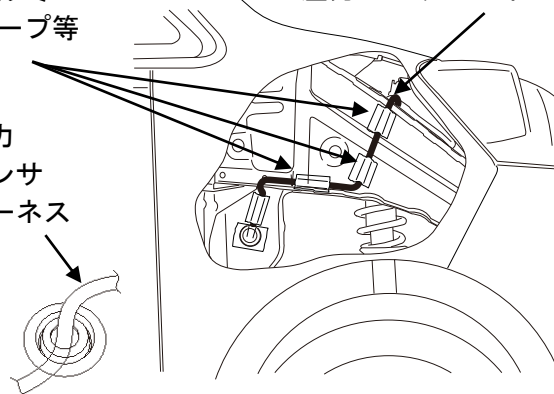
※ハーネスを傷つけないようにグロメットのみに切り込みを入れること。

- ⑪ ⑩にて穴開けを行ったグロメットを車両に取り付け、下図に従って圧力センサハーネスを配策し、アルミテープ又はクッションテープ等で数箇所、ハーネスをフレームに固定する。

アルミ
テープ等

圧力
センサ
ハーネス

圧力センサハーネス



グロメット詳細

※グロメットから圧力センサハーネスを通し、雨水等が入らないようコーキング剤にて防水処理を施すこと。

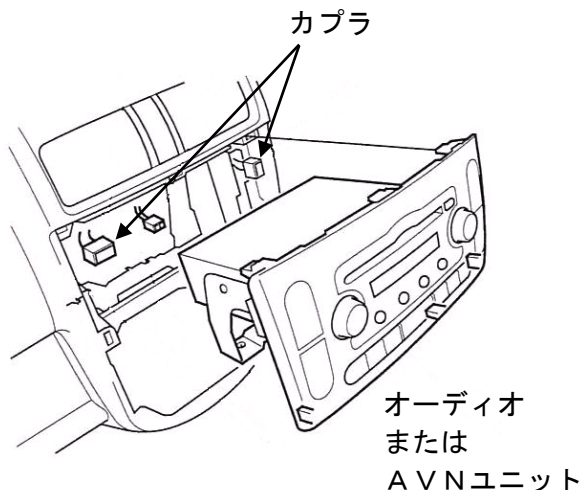
※アルミテープ又はクッションテープの貼り付け面はイソプロピルアルコール等にて油分・汚れをきれいに拭き取っておくこと。

※任意の位置にクッションテープをコルゲートチューブに巻きつけ車体との防音を行うこと。

Ⅱ. 車内への設置（コントロールユニットは推奨位置）

※コントロールユニットを推奨位置以外に設置の場合は⑥と⑪の作業は行わない為注意すること。
 ※推奨位置以外に取付ける場合はハーネスを含め運転操作や可動物の妨げにならない場所に取付けること。

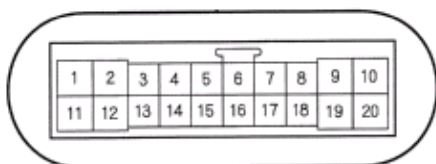
- ①サービスマニュアルに従って、オーディオユニットまたはAVNユニットを取り外し、各カプラの接続を外す。



- ②電源ハーネスをオーディオユニットまたはAVNユニットのカプラと接続する。

ライフ

オーディオユニットカプラ（20P）



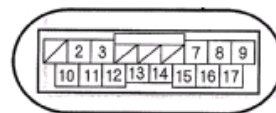
ハーネス裏側から見た図

車両ハーネスカプラ

2	若葉	・・・ACC電源線（橙線と接続）
9	赤	・・・イルミ線（白線と接続）
10	空	・・・常時電源線（赤線と接続）
20	黒	・・・GND線（黒線と接続）

ゼスト SPORTS TURBO

AVNユニットAカプラ（17P）



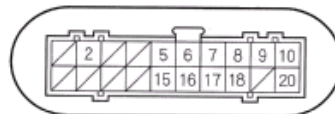
ハーネス裏側から見た図

車両ハーネスカプラ

9	茶	・・・GND線（黒線と接続）
10	赤	・・・イルミ線（白線と接続）
14	若葉	・・・ACC電源線（橙線と接続）
17	紫	・・・常時電源線（赤線と接続）

ゼスト SPORTS TURBO

オーディオユニットAカプラ（20P）



ハーネス裏側から見た図

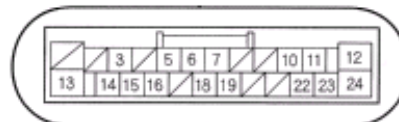
車両ハーネスカプラ

2	若葉	・・・ACC線（橙線と接続）
9	赤	・・・イルミ線（白線と接続）
10	空	・・・常時電源線（赤線と接続）
20	茶	・・・GND線（黒線と接続）

ゼスト Spark TURBO

NAV. 装備車

オーディオユニットAカプラ（24P）



ハーネス裏側から見た図

車両ハーネスカプラ

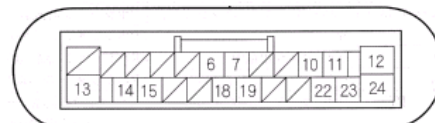
12	茶	・・・GND線（黒線と接続）
13	赤	・・・イルミ線（白線と接続）
14	若葉	・・・ACC電源線（橙線と接続）
24	紫	・・・常時電源線（赤線と接続）

ゼスト Spark TURBO

NAV. 非装備車、

リヤカメラ付きオーディオ装備車

オーディオユニットAカプラ（24P）



ハーネス裏側から見た図

12	茶	・ ・ ・ GND線（黒線と接続）
13	赤	・ ・ ・ イルミ線（白線と接続）
14	若葉	・ ・ ・ ACC電源線（橙線と接続）
24	空	・ ・ ・ 常時電源線（赤線と接続）

- (1) 配線の被覆を剥く
- (2) 剥いた配線を巻き付ける
- (3) ハンダを盛る
(ハンダがよく浸透したのを確認する)
- (4) 絶縁テープをしっかりと巻く

(1) 車両配線 ここまで配線を差しこむ
メーター側のケーブル

(2) パチンと音がするまで押さえる

③ ライフの場合
接続した電源ハーネスをインストルメント
パネル裏を通し、①にてドライバサイド
ポケットに開けた穴から通す。

接続した電源ハーネスをインストルメント
パネル裏を通し、ドライバインストルメント
ロアカバーの裏側まで取り回す。

車内に引き込んだ圧力センサハーネスを
インストルメントパネル裏の車両ハーネスに
沿わせ、タイラップにて軽く固定し、①にて
ドライバサイドポケットに開けた穴から通す。

車内に引き込んだ圧力センサハーネスを
 インstrumentパネル裏の車両ハーネスに
 沿わせ、タイラップにて軽く固定し、ドライバ
 インstrumentロアカバーの裏側まで
 取り回す。

⑤インストルメントパネルにメータフードを仮置きし、位置をマーキングする。メータフードで隠れる位置にメータハーネスを通す穴をφ12にて開ける。

※インストルメントパネルに穴開けしない場合は、メータフードにハーネスを通す切り欠きを設けること。

※バリの処理を行うこと。

メータフード

メータフード
マーキングライン

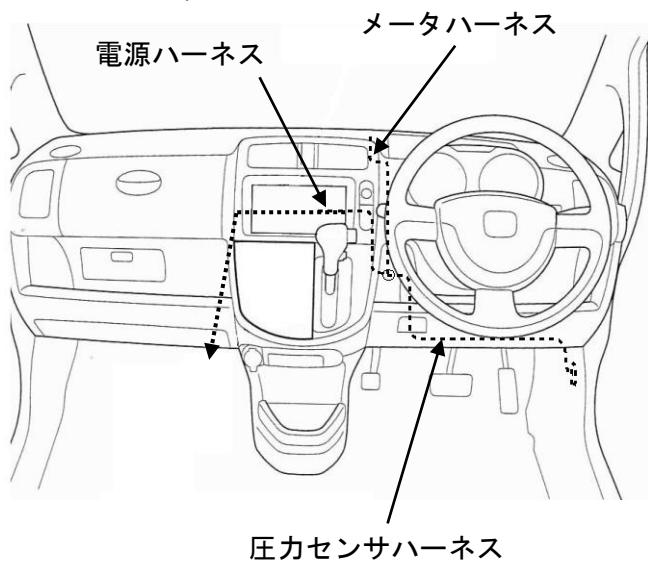
メータ本体を取り外す

※メータパネルとメータ本体を取り外し、
インストルメントパネル裏面に何も無いこと
を確認した後、穴を開けること。

⑥ ライフの場合

メータハーネス（2.0m）を⑥にて開けた穴からインストルメントパネル下方向に入れ、電源ハーネス、圧力センサハーネスと共に助手席側足元に引き出す。

ハーネス配策

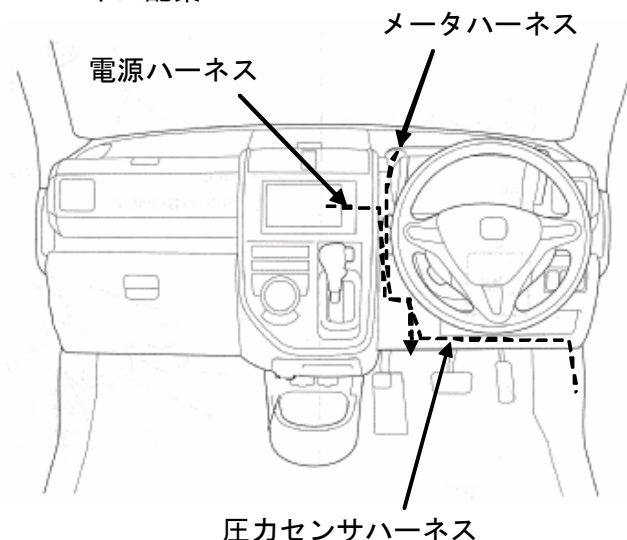


※メータハーネスは、200mm程度インストルメントパネル上に出してビニールテープで固定しておく。

ゼストの場合

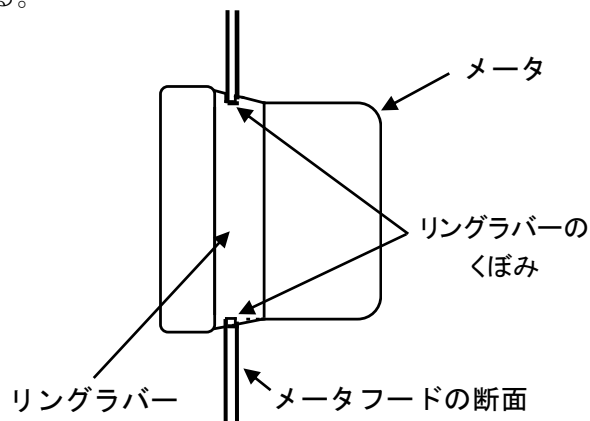
メータハーネス（2.0m）を⑥にて開けた穴からインストルメントパネル下方向に入れ、電源ハーネス、圧力センサハーネスと共にドライバロアポケットの裏側まで取り回す。ハーネスを取り回した後、⑥にて取り外したメータ本体とメータパネルを元に戻す。

ハーネス配策



※メータハーネスは、200mm程度インストルメントパネル上に出してビニールテープで固定しておく。

⑦メータに付属のリングラバーを通し、ゴムのくぼみにメータフードが入るよう押し込んで装着する。



※ゴムのくぼみに入らない場合は無理に挿入せず、サンドペーパーでメータフードのメータ穴を円周方向に削り、挿入すること。また、削り過ぎるとメータを固定できなくなる為に注意すること。
※挿入する際に潤滑油等を使用しないこと。

⑧⑥にて出しておいたメータハーネス（2.0m）をメータに接続する。

⑨両面テープでメータフードをインストルメントパネルに⑥にてマーキングした位置に固定する。

※両面テープの貼り付け面は、イソプロピルアルコール等にて油分・汚れをきれいに拭き取っておくこと。

※気温が10℃以下の場合は、暖めてから使用して下さい。

⑩圧力センサハーネス、メータハーネス（2.0m）、電源ハーネスを下図に従いコントロールユニットに接続する。

コントロールユニット

— スイッチユニットハーネス

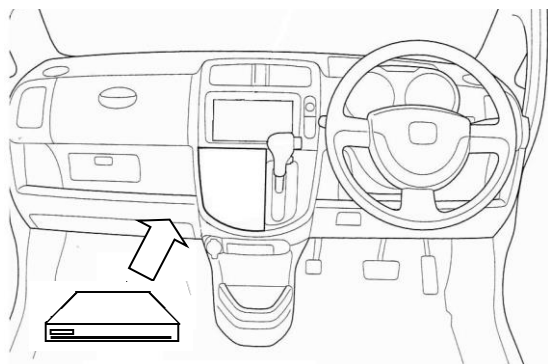
— 圧力センサハーネス

— 電源ハーネス

— メータハーネス

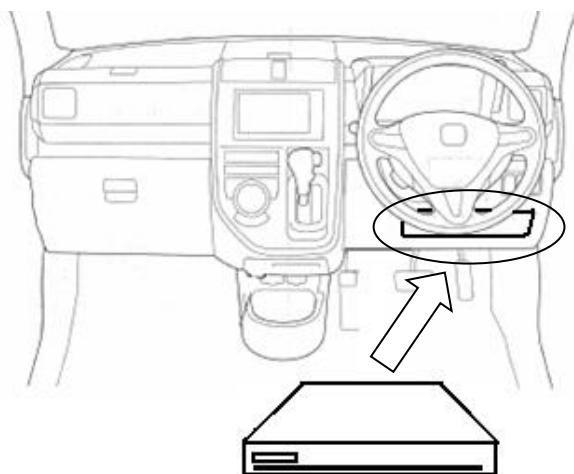
⑪ ライフの場合

下図のようにコントロールユニットをセンターコンソールよりの助手席側インストルメントパネル下側平面部にコントロールユニット用両面テープにて取り付ける。



ゼストの場合

ロアポケットの左側面にφ15穴をあけ、電源ハーネス、メータハーネスおよびセンサハーネスを通し、コントロールユニットをドライバロアポケット内上面にコントロールユニット用両面テープにて取り付ける。



※両面テープの貼り付け面は、イソプロピルアルコール等にて油分・汚れをきれいに拭き取っておくこと。

※気温が10℃以下の場合は、両面テープを暖めてから使用すること。

※製品番号ラベルの位置には両面テープを貼らないこと。

※貼り付けを行うとコントロールユニットのディスプレイスイッチ操作が行えなくなる為、P11、P12およびP14を参照の上、あらかじめ設定を行うこと。

⑫ スイッチユニットを任意の位置に両面テープを用いて貼り付ける。

※ハーネスを含め運転操作や可動物の妨げにならない場所に取付けること。

※製品番号ラベルの位置には両面テープを貼らないこと。

⑬ 圧力センサハーネス、メータハーネス(2.0m)、電源ハーネスを車両ハーネス等とタイラップにて固定する。

※ハーネスはノイズなどの障害を発生させないように取り回すこと。※ハーネスがブレーキペダル、アクセルペダルに接触しないように取り回すこと。

※余ったハーネスを束ね、タイラップにて固定すること。

⑭ オーディオユニットまたはAVNユニットを元に戻す。

⑮ 各タイラップを本締めする。

⑯ バッテリーのマイナス端子を接続する。

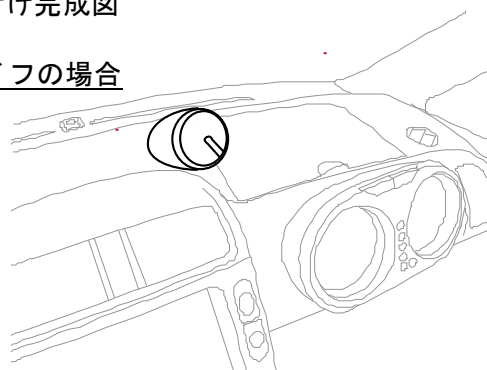
⑰ 各ハーネスに無理な力が掛かっていないかを確認する。

⑱ イグニッションをONにして、メータの作動に問題がないか確認する。

⑲ エンジンを開始して、ホースからエア漏れ等がないかを確認する。

取り付け完成図

ライフの場合



ゼストの場合

